

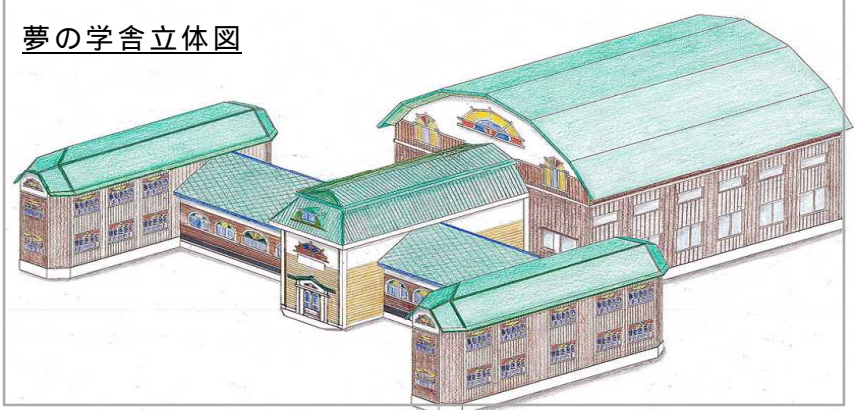
教育や文化は平等に地域を照らす光です。それぞれの文化の多様さが大きく広い発展を保証します。
これは地域や都市を結び自由で発展的な教育を目指す学舎の案です。

下は現に開発の進む久慈湾港開発のモデル図です。久慈広域の核とも言えるものですが、民間や広域の活性化がなければなかなか進みません。

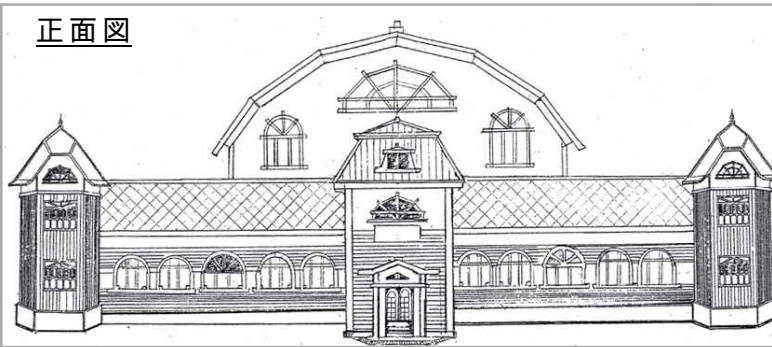
平成１７年秋から学習院中等科の山形村来村が決まり、文化と学術の砦が必要と考えられます。

また市町村合併を機会に地方の暮らしの文化、木の文化を充実継承させ、さらに学術を基本とした産業の発展を目指したいと願っております。

夢の学舎立体図



正面図



平成１６年 １０月山形村に『学習院の森』が設定されたことを機に、森林を利用した環境デザインを学術や文化を通し創造しながら、豊かな森林を未来に継承できるよう願い、その活性化の拠点にするものです。

久慈港沖、約３キロを平穏な湾をめざし現在建設工事中



国指定岩手県４大重要港湾のひとつ、久慈湾港開発の以前のイメージ図ですが、これを海の牧場にしたいものです。

これが進めば国道２８１号や関連道路の整備はもちろん、久慈広域に対し色々なメリットが拡大されると考えられます。

コンセプト 物流空間と高質な産業空間の形成
導入機能 マリーナ、ベイブリッジ、人工ビーチ、ダイビングスポット、水産加工団地、LPG火力発電所、海浜公園、国際会議場、展望タワー、イベント広場、フィッシャーマンズワーフ